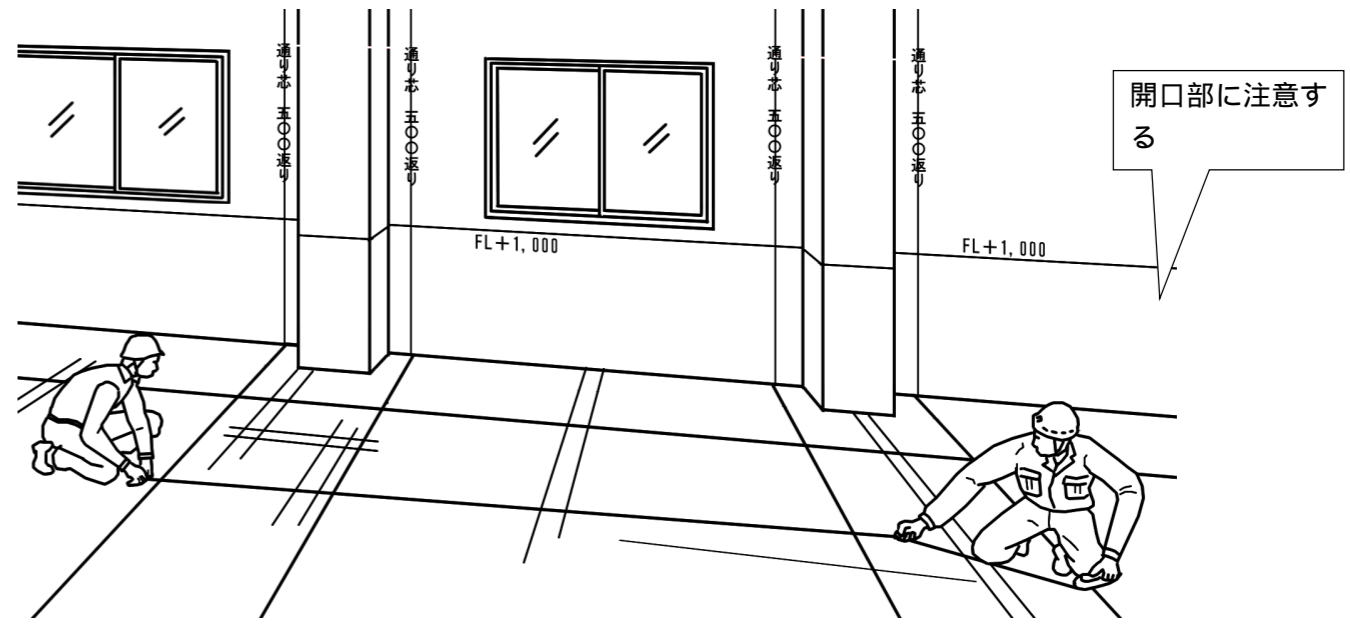
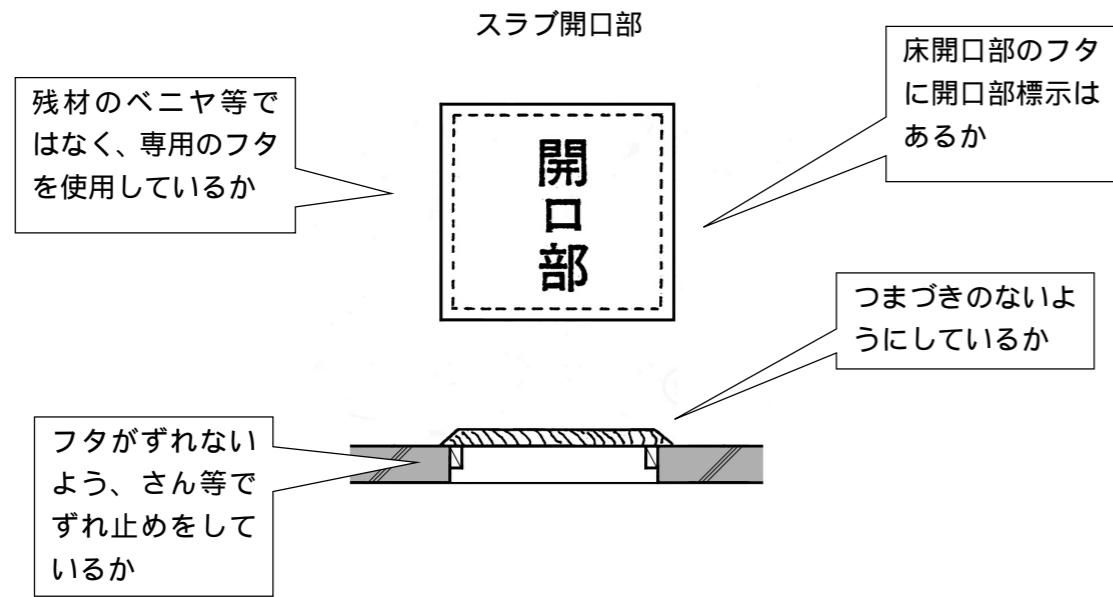


作業手順書		工種	木工事	必要な資格等
作業名	造作作業	使用機械	卓上丸のこ盤、スライド丸のこ盤、携帯丸鋸、エア釘打ち機、インパクトドライバ 電気ドリル、電気かんな	
会社名	工務店	使用工具	大工道具一式	
職長名	山田 太郎	保護具	保護帽、保護メガネ、防じんマスク、安全靴、保護手袋	
作業人員	5名	その他		

区分	作業の手順	安全のポイント	予測される危険	重篤度	頻度	見積り	優先度	防止対策	実施者	重篤度	頻度	見積り	優先度	備考
(1) 間仕切り墨出し	1. 墨出し									6	1	7	2	
	床通芯よりの追出し 柱通芯よりの追出し	・各所納まりを確認する。 ・基準墨を基に水系を張り通し、各部の納まりを決める。	・墜落の危険 ・コンクリート釘、かこの飛来による危険 ・つまずき転倒	6	2	8	3	高所作業で墜落のおそれのある場合は、安全帯を使用する。 作業場所を掃除する 開口部、端部では親綱を設置し安全帯を使用す	作業者					
	陸ズミよりの出出し													
	床開口部							開口部はネットまたはコンパネ等で養生をする 照明をつける						



区分	作業の手順	安全のポイント	予測される危険	重篤度	頻度	見積り	優先度	防止対策	実施者	重篤度	頻度	見積り	優先度	備考
(2) 作業足場	2. 作業足場を設置する。									6	2	8	3	
	脚立足場を架設する	<ul style="list-style-type: none"> 足場板、脚立等に損傷がないか、点検確認する。 脚立開き止め金具を完全に伸びるまで開く。 床の勾配や凹凸のない所に設置する。 開口部等墜落の危険のない所に設置する。 両手に物を持たないで昇降する。 足場板は三点支持になるように架け渡す。 	<ul style="list-style-type: none"> 脚立の下部にゴムがないためぐらついて落ちる 天秤でバランスを崩す 足場板が折れて落ちる 踏み外しの危険 脚立から転落する 脚立が転倒する 	3	2	5	2	開き止めを確実にセットする 脚部を継ぎ足して使用しない 無理な姿勢にならないように足場等を移動する 使用前に点検する 足下に注意する 単独使用はしない 開き止めを確実にセットする	作業者					
	可搬式作業台		<ul style="list-style-type: none"> 作業台から転落する バランスを失い転落す 	3	2	5	2	身を乗り出して作業をしない 反動のある作業をしない	作業者					

<https://www.sekouya.com>

踏さんの上で作業していないか

ストッパーピンが折たたみ金具から出ているか

最大重量を超えて使用していないか

伸縮脚は上下に動くか

開口部等、墜落の危険がある場所で使用しない

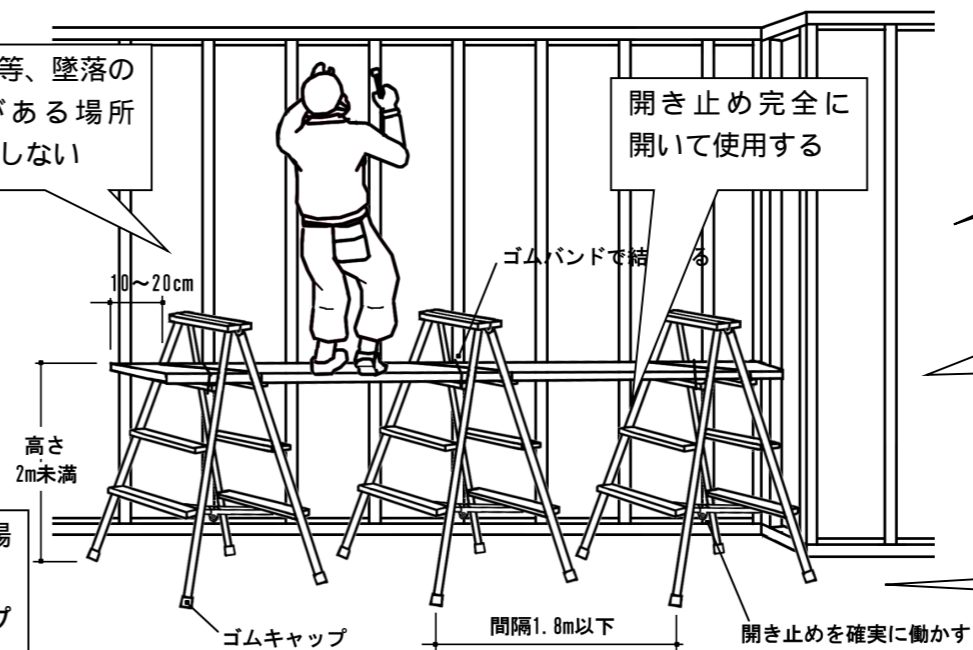
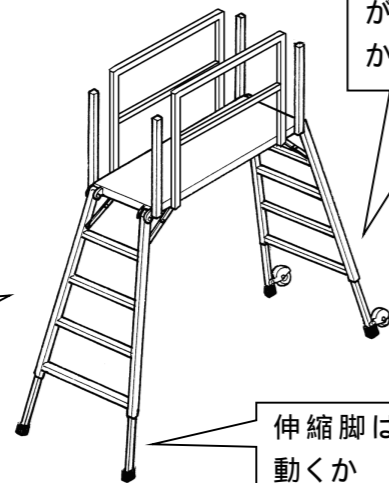
開き止め完全に開いて使用する

脚立を梯子などに使用しない

無理な作業をしない(重量物の取り扱い反動のかかる作業など)

設置場所は安定した場所に設置する。(凹凸の床面、スロープなどは不適)

脚部にすべり止めがついているか確認する



区分	作業の手順	安全のポイント	予測される危険	重篤度	頻度	見積り	優先度	防止対策	実施者	重篤度	頻度	見積り	優先度	備考
(3) 間仕切り	3. 間仕切り組立									10	1	11	4	
	土台取付け	<ul style="list-style-type: none"> アンカーボルトまたは打込みピン、コンクリート釘などで固定する。 クレオソート塗布 	<ul style="list-style-type: none"> 玄能で手を叩く 丸鋸で手を切る 手がかぶれる 頭痛、めまいがする。 立ちくらみ 	3	4	7	2	<p>手元を確かめながら行う 材料および支持台しっかりと固定し切断する</p> <p>長袖、手袋を着用する 長袖、手袋を着用する 窓を開けて換気をよくする。 防毒マスクをする。</p>	作業者					打込みピンは建設用鋸打銃による発射、固定鋸であり、安全管理及び保管には十分注意が必要である。使用は有資格者に限り、免許を持っていない者は絶対に行ってはならない。
	頭繋ぎ取り付ける。		<ul style="list-style-type: none"> 踏み外し 空振りしてバランスを崩す 脚立から転落 	10	2	12	4	足場板はゴムバンドで結束する 無理な姿勢にならないように足場等を移動する	作業者					
	間柱取付け	<ul style="list-style-type: none"> 間柱の間隔、レベル、建て入れをチェックする 	<ul style="list-style-type: none"> 玄能で手を叩く 玄能で指を叩く 	3	4	7	2	足元は整理整頓をしておく コンクリート釘は垂直に打込む	作業者					
	後片付け	https://www.sekouya.com												
								<p>カガシて片付ける。 こぼれている釘やビスも拾い集める。</p>						

区分	作業の手順	安全のポイント	予測される危険	重篤度	頻度	見積り	優先度	防止対策	実施者	重篤度	頻度	見積り	優先度	備考
	4. サッシ額縁取付け									3	2	5	2	
	サッシ額縁取付け	・脚立から身を乗り出して作業しない。	・バランスを失い転落する。 ・脚立等からの転落 ・脚立が転倒する ・ビスをのみ込む ・のこぎりで指を切る ・ドリルきり先が破損 ・ドリル刃による切傷 ・つまずき転倒 ・ノミで手を切る	6	2	8	3	反動のある作業方法をしない 身を乗り出して作業をしない 開き止めを確実にセットする ビスを口に入れない 手元を確かめながら行う 手袋を着用する 周囲を片付けてから作業する 手元を確かめながら行う	作業者					
	後片付け	・残材の整理をする。 ・作業場所を掃除する	・つまずき転倒 ・材料端部による切れ ・目等に埃が入る	3	2	5	2	足下に注意する 手袋を着用する 窓を開けて換気をよくする。 マスクを着用する	作業者					

(4) サッシ額縁取付け



1. はしご等に使用しない。
2. 開き止めは完全に開いてから使用する
3. 脚立の天板上に立ち上がって作業をしない。
4. 単独使用の場合は踏み面のついているものを使用する。(脚立の高さは2m未満)(安衛則 第5-28条)

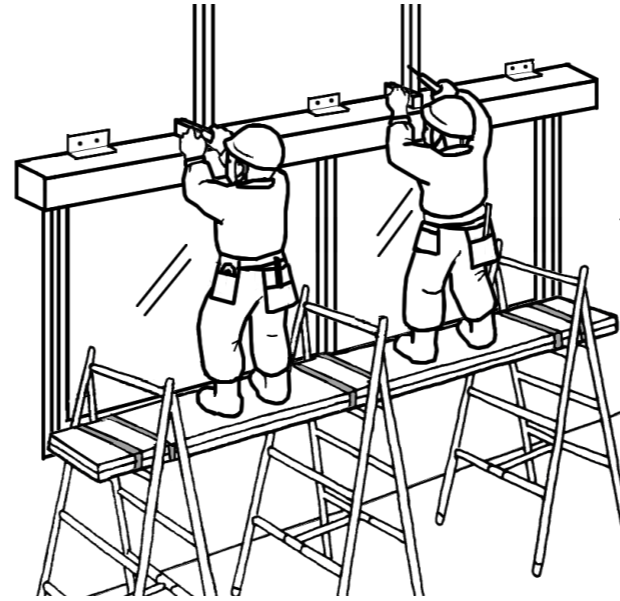
区分	作業の手順	安全のポイント	予測される危険	重篤度	頻度	見積り	優先度	防止対策	実施者	重篤度	頻度	見積り	優先度	備考
(5)カーテンボックス取付け	5.カーテンボックス									10	1	11	4	
	金物穴あけ及び切断		<ul style="list-style-type: none"> 足場板が折れて落ちる。 バランスを失い転落する。 玄能で指を叩く 感電 	6	2	8	3	加工材の形状・長さに応じて人数を決める 無理な姿勢にならないように足場等を移動する 手元を確かめながら行う 電動工具の3Pプラグを確認する(接地をとる)	作業員					
	仮止め		<ul style="list-style-type: none"> ドリルきり先が破損 ドリル刃による切傷 目に切粉が入る 資材工具等の飛来落下 	3	2	5	2	保護具を着装(メガネ・手袋)する 上向き作業時は保護メガネを使用する 身を乗り出して作業をしない	作業員					
	本固定		<ul style="list-style-type: none"> 天秤でバランスを崩す 作業台からの転落 	10	2	12	4	反動のある作業方法をしない 正しい姿勢で作業する	作業員					
	脚立							同じ高さの脚立を使用する 脚部に滑り止めが付いているか						高さは2m以下 はね出し部は10~20cmとす り ゴムバンド等で結束する 脚立の間隔は1.8m以下
	後片付け	<ul style="list-style-type: none"> 残材の整理をする。 作業場所を掃除する 	<ul style="list-style-type: none"> つまずき転倒 材料端部による切れ 目等に埃が入る 	3	2	5	2	足下に注意する 手袋を着用する 窓を開けて換気をよくする。 マスクを着用する	作業員					使える材料は持ち帰って転用する。 残材は袋又は箱に入れて、所定の場所に分別して片付ける。 こぼれている釘やビスも拾い集める。

<https://www.sekouya.com>

カーテンボックス（ブラインドBOX）取付け作業

・身を乗り出して作業をしないか

・開止めを確実に



・反動のある力の入る作業をしない

・3点支持で組立てているか

・足場板両端を結束しているか

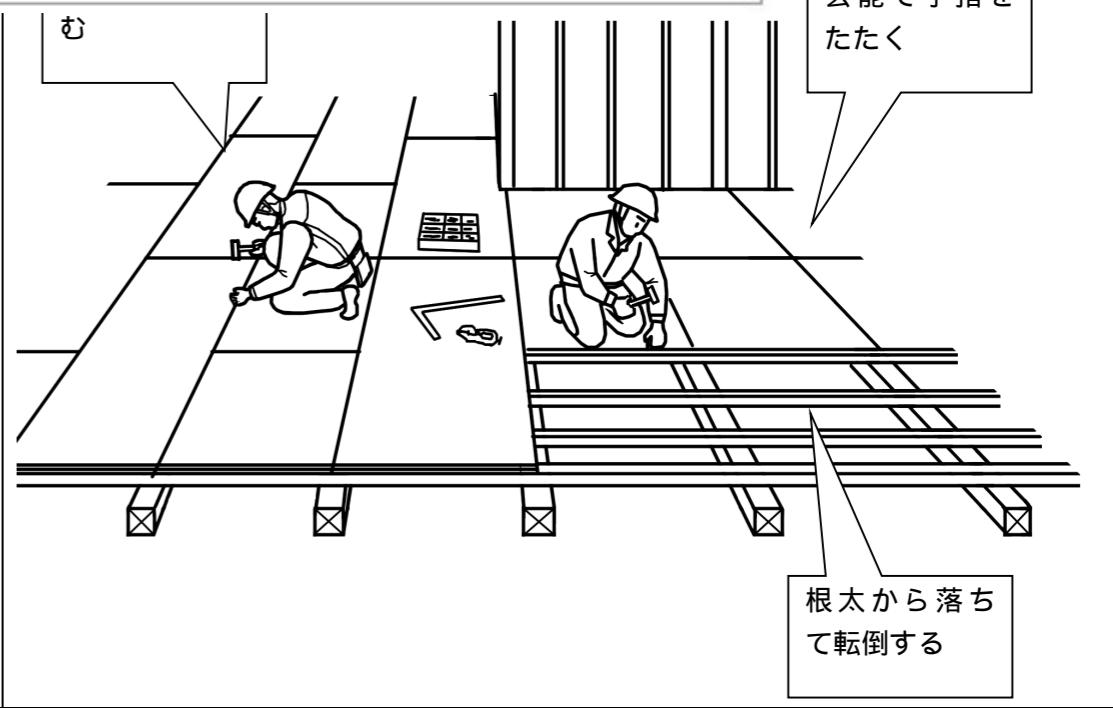
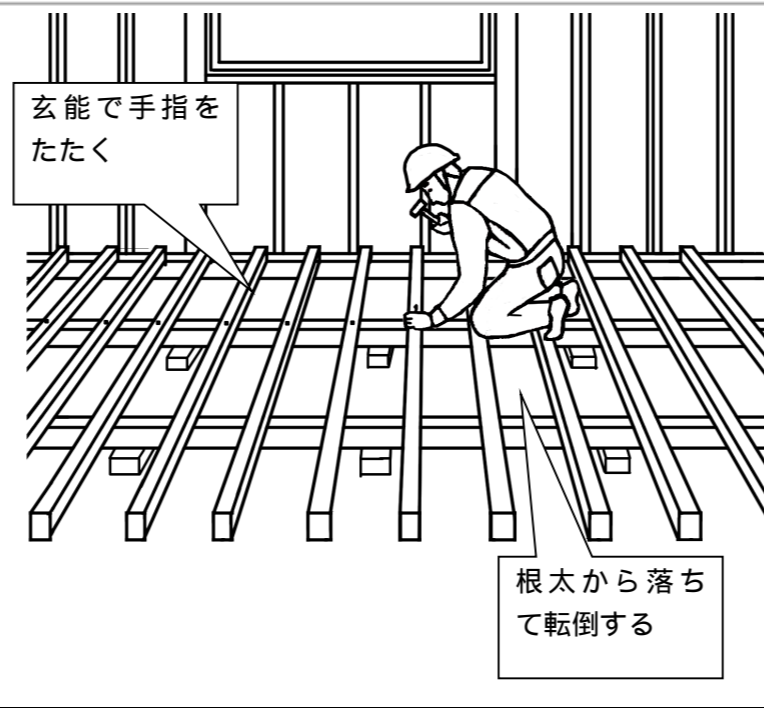
<https://www.sekouya.com>

区分	作業の手順	安全のポイント	予測される危険	重篤度	頻度	見積り	優先度	防止対策	実施者	重篤度	頻度	見積り	優先度	備考
	6. 床組、床板張り									3	1	4	1	
	大引き取付	・後打ちアンカー	・ドリル刃による切傷 ・感電する ・玄能で手を叩く ・丸鋸で手を切る	3	2	5	2	足元は整理整頓をしておく 電動工具の3Pプラグを確認する(接地をとる) 手袋を着用する 手元を確かめながら行う	作業者					
	根太取付		・玄能で指を叩く。 ・丸鋸で手を切る ・ササクレが刺さる。	3	4	7	2	手袋を着用する 手元を確かめながら行う 手袋を着用する	作業者					
	床板張り		・釘を飲み込む。 ・玄能で手を叩く	3	2	5	2	釘を口に入れない。 リズムよく打ちこむ	作業者					

後片付け



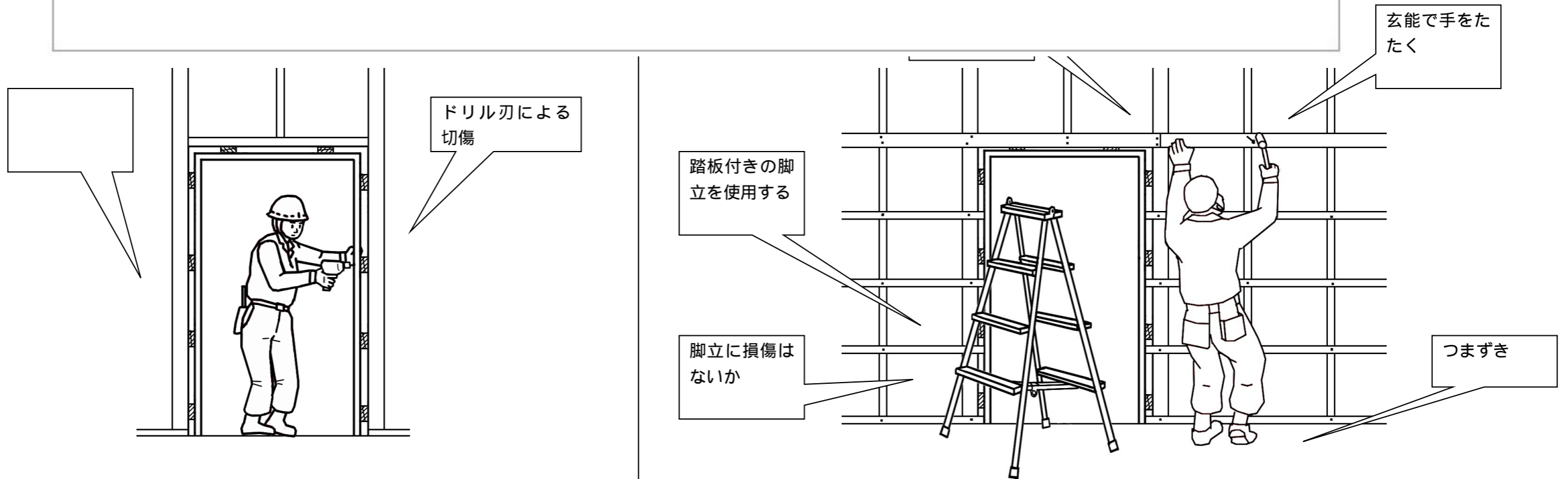
(6) 床組・床板張り



区分	作業の手順	安全のポイント	予測される危険	重篤度	頻度	見積り	優先度	防止対策	実施者	重篤度	頻度	見積り	優先度	備考
7. 木枠取付け・胴縁	開口枠を取り付ける。 出入り口枠を取り付ける。	<ul style="list-style-type: none"> 開口部枠は墨を基準に水平、垂直に取り付ける。 建具取り付けやボード張り込み時に変形しないように、堅固に取付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> バランスを失い転落する。 足場板が折れて落ちる。 脚立から転落する 作業台から墜落する 	3	4	7	2	<ul style="list-style-type: none"> 反動のある作業方法をしない 使用前に点検する 無理な姿勢にならないようにする 作業に適した台を使用する 物を持って昇降しない 手元を確かめながら行う 手袋を着用する 保護メガネを使用する 材料を確実に固定する 手袋を着用する 	作業者	3	2	5	2	
	胴縁を取り付ける。													
	後片付け	<ul style="list-style-type: none"> 残材の整理をする。 作業場所を掃除する 	<ul style="list-style-type: none"> つまずき転倒 材料端部による切れ 目等に埃が入る 	3	2	5	2	<ul style="list-style-type: none"> 足下に注意する 手袋を着用する 窓を開けて換気をよくする。 マスクを着用する 	作業者					

<https://www.sekouya.com>

(7) 木枠取付け・胴縁



区分	作業の手順	安全のポイント	予測される危険	重篤度	頻度	見積り	優先度	防止対策	実施者	重篤度	頻度	見積り	優先度	備考
(8) 壁下地組み・合板張り	8. 壁下地組み・合板張り									6	2	8	3	
	捨て胴縁を流す 間柱取付け		・ハンマーによる打撲 ・木のササクレが刺さる	3	2	5	2	手元を確かめながら行う 長袖、手袋を着用する	作業者					
	胴縁取付け		・ハンマーにより指をつぶす ・作業台から転落 ・脚立からの転落 ・空振りしてバランスを崩す ・ササクレが刺さる ・丸鋸で手を切る ・切れ ・つまずき転倒	6	2	8	3	手袋を着用する 足場板はゴムバンドで結束する 身を乗り出して作業をしない 反動のある力のある作業をしない 手放しや踏面を背にして昇降しない 長袖、手袋を着用する 材料を確実に固定する 手袋を着用する 足元は整理整頓をしておく 周囲を片付けてから作業する	作業者					
	断熱材等	https://www.sekouya.com												
	合板張り	https://www.sekouya.com												
電動丸のこ			・丸鋸で手を切る ・コードによるつまずき転倒 ・感電する ・目等に木くずが入る					する コードを無理に引っ張らない キャブタイヤコードを使用する 三芯コードの使用 保護メガネを着用する						
後片付け	・残材の整理をする。 ・作業場所を掃除する		・つまずき転倒 ・材料端部による切れ ・資材工具等の飛来落下 ・踏み外しの危険 ・目等に埃が入る	3	2	5	2	窓を開けて換気をよくする。 マスクを着用する 使える材料は持ち帰って転用する。 残材は袋又は箱に入れて、所定の場所に分別して片付ける。 こぼれている釘やビスも拾い集める。	作業者					

	壁下地組み	下地合板(ボード)張り
(8) 壁下地組み・下地合板張り	 <p>玄能で手指をたたく</p> <p>釘がはねる</p>	 <p>ビスをのみ込む危険</p> <p>つまずき</p> <p>感電の危険</p>

<https://www.sekouya.com>

区分	作業の手順	安全のポイント	予測される危険	重篤度	頻度	見積り	優先度	防止対策	実施者	重篤度	頻度	見積り	優先度	備考
(9) 和室の造作	9. 和室の造作									3	2	5	2	
	敷居、鴨居		<ul style="list-style-type: none"> ・脚立から転落する ・作業台から転落する ・天秤でバランスを崩す ・玄能で指を叩く。 ・材料端部による切れ ・釘の跳ね 	6	2	8	3	<ul style="list-style-type: none"> ・身を乗り出して作業をしない ・物を持って昇降しない ・反動のある作業方法をしない ・手元を確かめながら行う ・手袋を着用する ・手元を確かめながら行う ・材料を確実に固定する 	作業者					
	押入れ		<ul style="list-style-type: none"> ・のこぎりで指を切る ・材料端部による切れ ・木のササクレが刺さる ・切れ ・照度不足による災害 	3	2	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・手元を確かめながら行う ・材料を確実に固定する ・長袖、手袋を着用する ・手袋を着用する ・手袋を着用する ・作業に必要な照明を確保する 	作業者					

<https://www.sekouya.com>

(9) 和室の造作

後片付け

